



17/18年度の期末在庫予測、大豆・コーンとも上方修正

◆米農務省需給報告

○米国大豆

	※※2017-2018年度※※		※※2016-2017年度※※	
	<今月予想>	<前回予想>	<今月予想>	<前回予想>
期初在庫	302	301	197	197
生産	4,392	4,425	4,296	4,296
輸入	25	25	22	22
・供給合計	4,718	4,752	4,515	4,515
圧砕	1,950	1,940	1,899	1,899
輸出	2,160	2,225	2,174	2,174
種用	106	106	105	105
その他	35	35	36	36
・需要合計	4,248	4,306	4,213	4,214
期末在庫	470	445	302	301
在庫率	11.1%	10.3%	7.2%	7.1%
作付面積	90.1	90.2	83.4	83.4
収穫面積	89.5	89.5	82.7	82.7
イールド	49.1	49.5	52	52

○米国トウモロコシ

	※※2017-2018年度※※		※※2016-2017年度※※	
	<今月予想>	<前回予想>	<今月予想>	<前回予想>
期初在庫	2,293	2,295	1,737	1,737
生産	14,604	14,578	15,148	15,148
輸入	50	50	57	57
・供給合計	16,947	16,922	16,942	16,942
飼料用	5,550	5,575	5,467	5,463
食品・工業用等	6,995	6,985	6,889	6,891
内エタノール	5,525	5,525	5,439	5,439
・国内消費合計	12,545	12,560	12,356	12,354
輸出	1,925	1,925	2,293	2,293
・需要合計	14,470	14,485	14,649	14,647
期末在庫	2,477	2,437	2,293	2,295
在庫率	17.1%	16.8%	15.7%	15.7%
作付面積	90.2	90.4	94	94
収穫面積	82.7	83.1	86.7	86.7
イールド	176.6	175.4	174.6	174.6

(単位:100万ブッシェル、面積:100万エーカー、イールド:エーカー当たりブッシェル)

○17-18年度の期末在庫の事前予想平均値 (単位:100万ブッシェル)

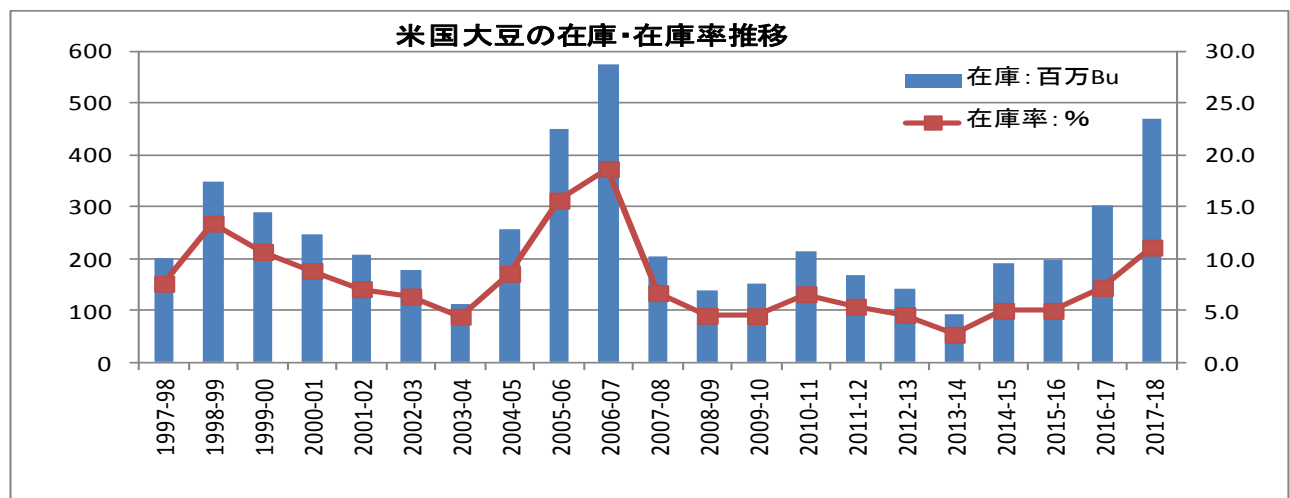
大豆 472
トウモロコシ 2431

1月12日に米農務省から発表された需給報告では、2017-18年度の米国大豆の期末在庫が前月予想から上方修正されたが、事前予想を若干下回った。一方、トウモロコシの期末在庫は前月予想と事前予想を上回った。12日のシカゴ市場では、大豆がショートカバーに押し上げられ上昇。一方、トウモロコシは同報告が弱材料視され、下落して引けた。

○米国大豆

2017-18年度の期末在庫は、4億7000万ブッシェルで前月から2500万ブッシェルの上方修正。事前予想の4億7200万ブッシェルを若干下回った。

供給側では、単収の引き下げにより、生産高を3300万ブッシェル下方修正した。需要側では、压榨高を1000万ブッシェル引き上げる一方、ブラジルとの競争激化を踏まえ輸出を6500万ブッシェル引き下げた。期末在庫率は11.1%で前月の10.3%から上昇した。



○米国トウモロコシ

2017-18年度の期末在庫は、24億7700万ブッシェルで前月から4000万ブッシェルの上方修正。事前予想の24億3100万ブッシェルを上回った。

供給側では、収穫面積を8270万エーカーに下方修正したものの、単収の引き上げにより、生産高を2600万ブッシェル上方修正した。需要側では、四半期在庫報告の結果を踏まえ、飼料用を2500万ブッシェル引き下げる一方、食品・工業用等を1000万ブッシェル引き上げた。期末在庫率は17.1%で前月の16.8%から上昇した。

